

よくわかる

第1章

Chapter 1

Accessの基礎知識

Check	この章で学ぶこと	9
Step1	Accessの概要	10
Step2	Accessを起動する	13
Step3	データベースを開く	16
Step4	Accessの画面構成	19
Step5	データベースの構成要素と基本操作	21
Step6	データベースを閉じる	28
Step7	Accessを終了する	29

Chapter 1

この章で学ぶこと

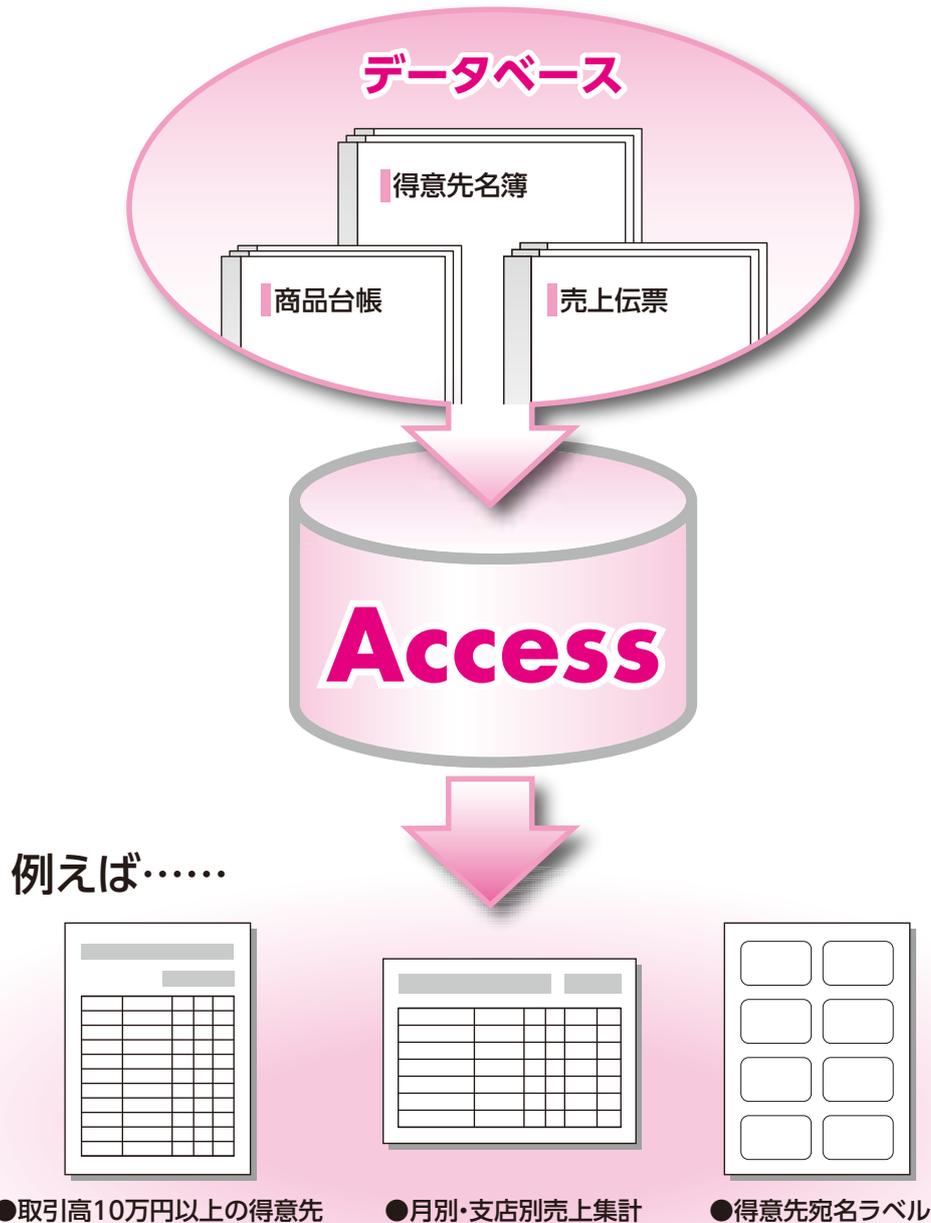
学習前に習得すべきポイントを理解しておき、
学習後には確実に習得できたかどうかを振り返りましょう。

- | | | |
|----|-------------------------------|--|
| 1 | Accessで何ができるかを説明できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.10 |
| 2 | データベースとデータベースソフトウェアについて説明できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.11 |
| 3 | リレーショナル・データベースについて説明できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.12 |
| 4 | Accessを起動できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.13 |
| 5 | 既存のデータベースを開くことができる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.16 |
| 6 | Accessの画面の各部の名称や役割を説明できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.19 |
| 7 | データベースオブジェクトについて説明できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.21 |
| 8 | オブジェクトの役割を理解し、使い分けることができる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.22 |
| 9 | ナビゲーションウィンドウの各部の名称や役割を説明できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.24 |
| 10 | オブジェクトを開くことができる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.25 |
| 11 | オブジェクトを閉じることができる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.26 |
| 12 | データベースを閉じることができる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.28 |
| 13 | Accessを終了できる。 | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
→ P.29 |

1 Accessの概要

Accessは、大量のデータをデータベースとして蓄積し、必要に応じてデータを抽出したり集計したりできるリレーショナル・データベースソフトウェアです。

例えば、「取引高10万円以上の得意先を抽出する」「売上に関するデータを月別・支店別に集計する」といったことができます。



例えば……

●取引高10万円以上の得意先

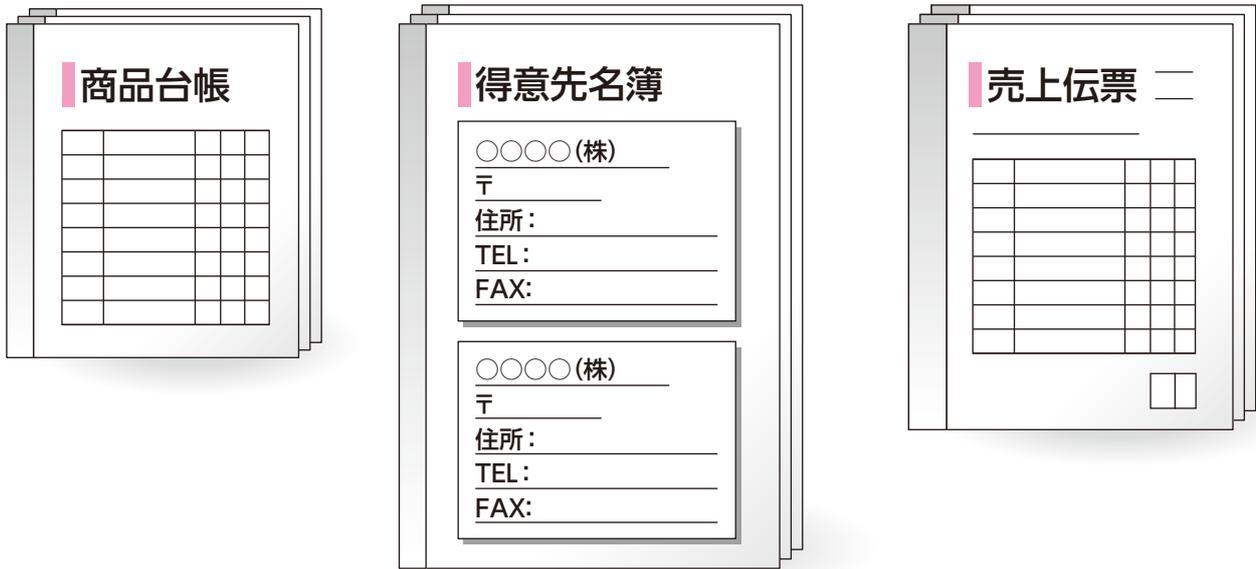
●月別・支店別売上集計

●得意先宛名ラベル

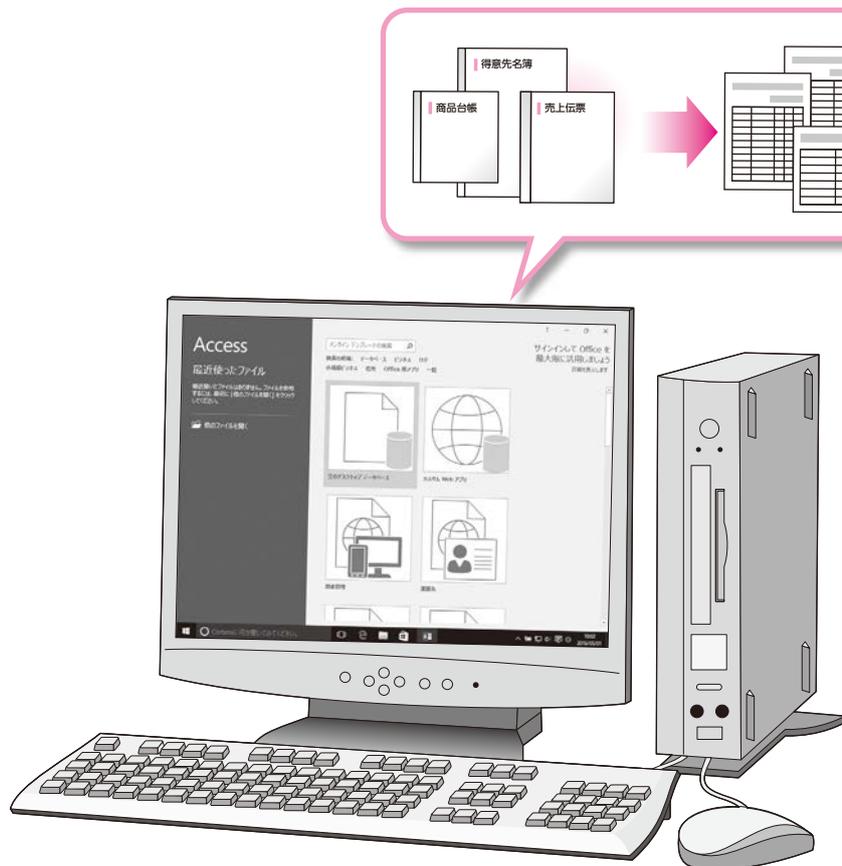
目的に応じて欲しいデータが得られます

2 データベースとデータベースソフトウェア

「データベース」とは、特定のテーマや目的にそって集められたデータの集まりです。
 例えば、「商品台帳」「得意先名簿」「売上傳票」のように関連する情報をひとまとめにした帳簿などがデータベースです。



「データベースソフトウェア」とは、データベースを作成し、管理するためのソフトウェアです。
 帳簿などの紙で管理していたデータをコンピューターで管理すると、より有効に活用できるようになります。



3 リレーショナル・データベース

「リレーショナル・データベース」とは、データを目的ごとに分類した表で管理し、それぞれの表を相互に関連付けたデータベースのことです。

例えば、「売上傳票」を作成する場合、データを「売上データ」「得意先」「商品」の3つの表に分類し、それぞれに該当するデータを蓄積します。その際、得意先コードや商品コードなどを利用してそれぞれの表を関連付けると、効率よくデータの入力や更新ができるだけでなく、ディスク容量を節約できるという利点があります。

リレーショナル・データベースを作成し、管理するソフトウェアを「リレーショナル・データベースソフトウェア」といいます。Accessは、リレーショナル・データベースソフトウェアに分類されます。

●売上傳票

受注番号	売上日	得意先コード	得意先名	商品コード	商品名	単価	数量	金額
1	2016/11/05	120	みらいデパート	1003	シュガー入れ	¥3,800	6	¥22,800
2	2016/11/05	130	ガラスの花田	1001	コーヒーカップ	¥2,500	10	¥25,000
3	2016/11/06	140	ヨコハマ販売	1001	コーヒーカップ	¥2,500	8	¥20,000
4	2016/11/07	110	富士工芸	1004	ディナー皿	¥2,800	5	¥14,000
5	2016/11/07	110	ふじ工芸	1001	コーヒーカップ	¥2,500	15	¥37,500

データの入力ミスが発生しやすい

データが重複するため、ディスク容量に無駄が増える

リレーショナル・データベースを作成すると

●売上データ

受注番号	売上日	得意先コード	商品コード	数量	金額
1	2016/11/05	120	1003	6	¥22,800
2	2016/11/05	130	1001	10	¥25,000
3	2016/11/06	140	1001	8	¥20,000
4	2016/11/07	110	1004	5	¥14,000
5	2016/11/07	110	1001	15	¥37,500

得意先名や商品名を入力する必要がない

関連付け

関連付け

●得意先

得意先コード	得意先名	〒	住所	電話番号
110	富士工芸	231-0051	神奈川県横浜市中区赤門町	045-227-XXXX
120	みらいデパート	230-0001	神奈川県横浜市鶴見区矢向	045-551-XXXX
130	ガラスの花田	169-0071	東京都新宿区戸塚町	03-3456-XXXX
140	ヨコハマ販売	227-0062	神奈川県横浜市青葉区青葉台	045-981-XXXX

●商品

商品コード	商品名	単価
1001	コーヒーカップ	¥2,500
1002	ポット	¥6,000
1003	シュガー入れ	¥3,800
1004	ディナー皿	¥2,800

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

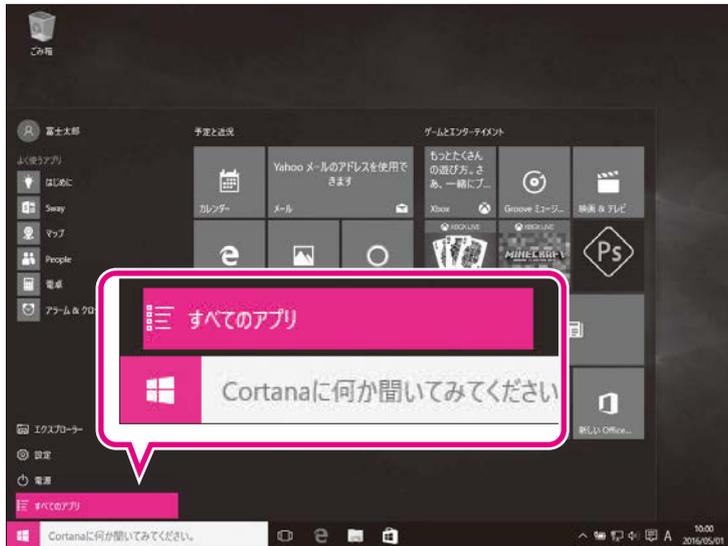
付録1

付録2

索引

1 Accessの起動

スタートメニューからAccessを起動しましょう。



- ①  をクリックします。
スタートメニューが表示されます。
- ② 《すべてのアプリ》をクリックします。



- ③ 《Access 2016》をクリックします。



Accessが起動し、Accessのスタート画面が表示されます。

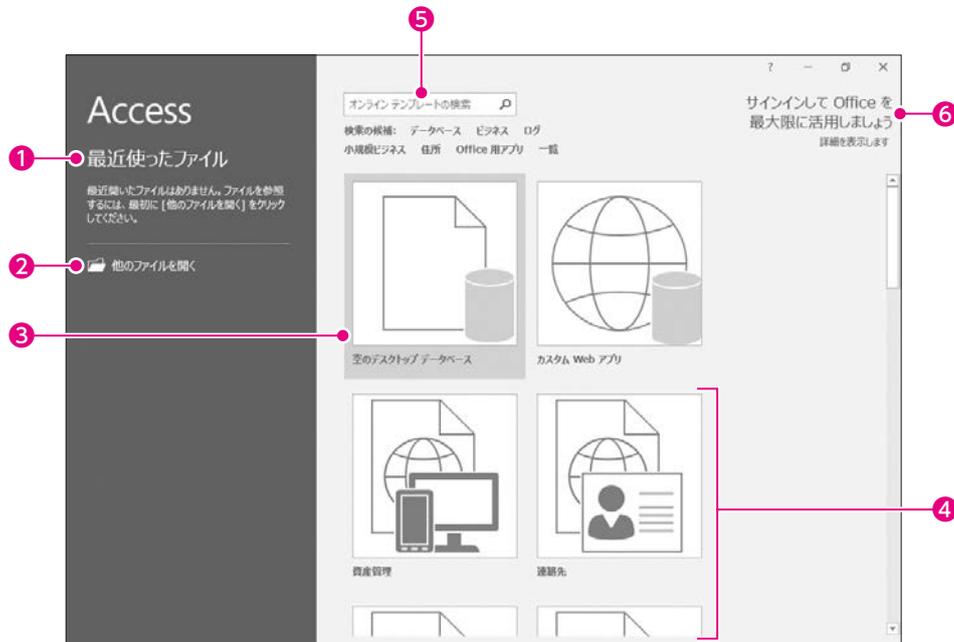
- ④ タスクバーに  が表示されていることを確認します。

※ウィンドウが最大化されていない場合は、 (最大化) をクリックしておきましょう。

2 Accessのスタート画面

Accessが起動すると、「スタート画面」が表示されます。

スタート画面でこれから行う作業を選択します。スタート画面を確認しましょう。



① 最近使ったファイル

最近開いたデータベースがある場合、その一覧が表示されます。

一覧から選択すると、データベースが開かれます。

② 他のファイルを開く

すでに保存済みのデータベースを開く場合に使います。

③ 空のデスクトップデータベース

新しいデータベースを作成します。

テーブルなどが何も存在しない空のデータベースが表示されます。

④ その他のデータベース

新しいデータベースを作成します。

あらかじめテーブルやクエリ、フォーム、レポートなどが用意されているデータベースが表示されます。

⑤ 検索ボックス

あらかじめテーブルやクエリ、フォーム、レポートなどが用意されているデータベースをインターネット上から検索する場合に使います。

⑥ Officeにサインイン

個人を識別するアカウントを使ってOfficeにサインインします。複数のパソコンでデータベースを共有する場合や、インターネット上でデータベースを利用する場合に使います。

※サインインしなくても、Accessは利用できます。



POINT ▶▶▶

サインイン・サインアウト

「サインイン」とは、正規のユーザーであることを証明し、サービスを利用できる状態にする操作です。

「サインアウト」とは、サービスの利用を終了する操作です。

1

2

3

4

5

6

7

8

9

総合問題

付録1

付録2

索引